

わくわく！！

囲碁にゆうもん

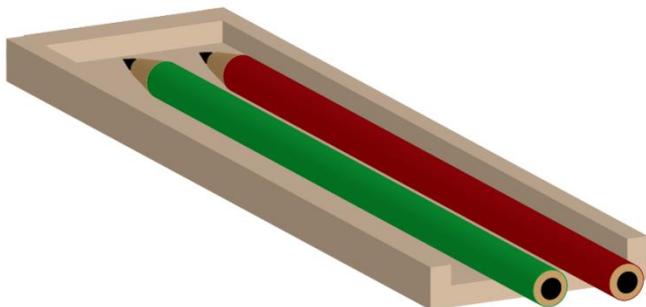


囲碁ってどんなイメージですか？

難しそうだと思ったそこのあなた！！**囲碁のルールって実は4つ(*)**しかないのです。

このパスファインダーでは、簡単なルールの解説と入門者から中・上級者向けまで、図書館の蔵書を使った上達法を提案します。

(*) コウ, セキ, 長生など, 細かいルールもありますが, 知らなくてもとりあえず遊べます。



発行：2018.3

和歌山大学図書館

作成：ラーニング・アドバイザー
(システム工学研究科)

1 入門編

● 『ヒカルと初段になろう！ヒカルの囲碁入門』

石倉昇著

(配架場所：2F 開架図書 請求記号：795||IN

書誌 ID：1000437625)

囲碁のルールは主に次の5つです。

1. 黒, 白の順に交互に打つ
2. 相手の石を囲えば取れる
3. 陣地の多い方が勝ち
4. 打ってはいけない場所がある。

本の中に詳述されているので、ここでは簡単に説明します



集英社インターナショナル

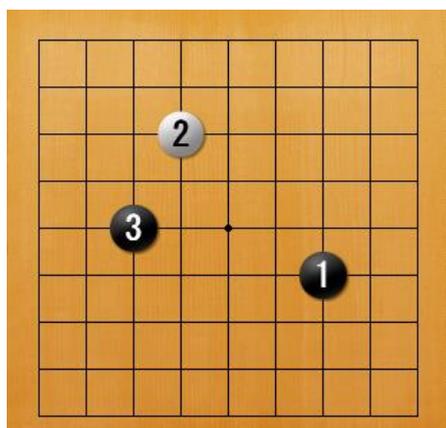


図1. 碁盤の交点に, 黒, 白の順番で置いていく

1. 黒, 白の順に交互に打つ

碁碁で使う道具は黒石, 白石と, 石を並べる碁盤です。碁盤にはマス目があり, このマス目の交点に黒・白の順番で1手ずつ置いていきます。また, 碁盤の大きさには6路, 9路, 13路, 19路があり, 入門から初心者は9路盤を使うことが多いです。

2. 相手の石を囲めば取れる

囲碁では、相手の石を囲むと取れるルールがあります。図2を使って説明します。白石 a は左右と上の 3 箇所を黒に打たれています。この状態から、白石に 1 と打たれると、白石 a は黒石のプレイヤーによって、盤上から取り除かれます。この取り除かれた石のことをアゲハマと呼びます。同様に、白石 b は黒から 2 に打たれると、白石 c は黒から 3 に打たれると取られてしまいます。

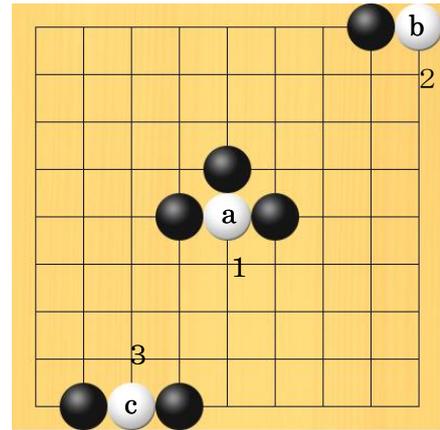


図 2. 相手の石を囲めば取れる

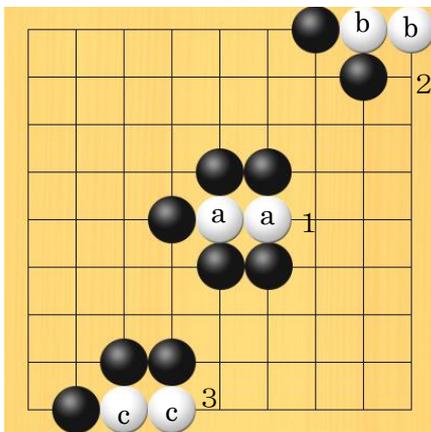


図 3. 相手の石が複数になっても囲めば取れる

このルールは、相手の石が複数になっても同じです。図3に a と記した白 2 子(石は 1 子 2 子と数えます)は、黒から 1 と打たれると取られてしまいます。白 b の 2 子は 2 に、白 c の 2 子も 3 に打たれると取られます。

3. 陣地の多い方が勝ち

囲碁は最終的に陣地が多い方が勝ちです。では、陣地とは何でしょうか？図4で黒の陣地は黒石に囲まれた交点の数です。黒石に囲まれた交点が 25 箇所あるので、黒の陣地は 25 目です。一方、白石に囲まれた交点を数えると、21 目です。陣地を数えた結果、黒の方が 4 目多いですが、これで勝ちとはなりません。

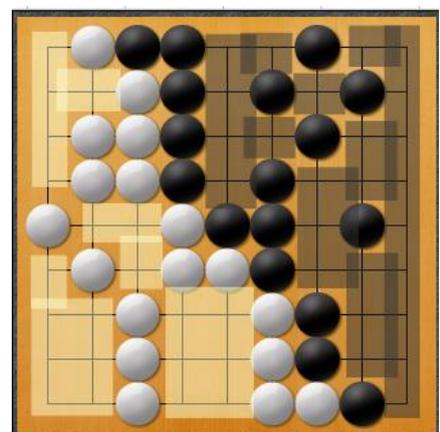


図 4. 陣地の多い方が勝ち

囲碁は、黒白の順で打っていきますが、先手となる黒の方が圧倒的に有利になります。したがって、白には予め6目半のハンデが与えられます。このハンデのことをコミと言います。このコミのルールがあるため、図4の白は27目半となります。その結果、白の2目半勝ちとなります。

4. 打ってはいけない場所がある.

図5の1, 2を見てください。1も2も周りを白に囲まれています。このような場所に着手することはできません。図5の3の1路上に黒石があります。この黒石は、次に白から3と打たれば取られてしまいます。4の場所も同様です。白から打てば黒石を取れますが、黒から4と打つことはできません。このような手を自殺手と言います。

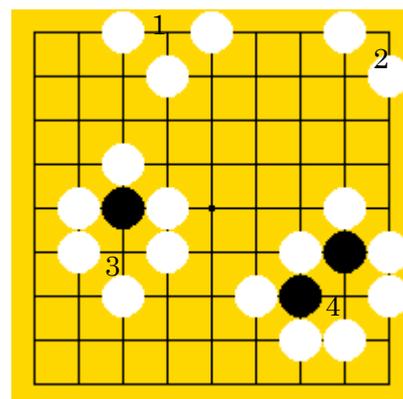


図5 1, 2, 3, 4の場所には黒からは打てない

しかし、この自殺手は「相手の石を取れるときは打っても良い」という例外があります。例えば、図6の1は、黒から打つと自殺手になるように思えます。しかし、同時に1の場所はAと書かれた白2子を取ることができます。この場合、黒から1と打って、白2子を取ることができます。図7でも同様に白から1と打てば取ることができます。

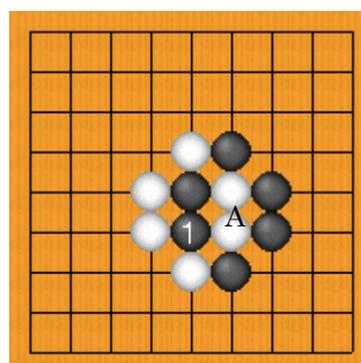


図6 Aと書かれた白石2つを取れるので、黒から1と打つことができる

ところで、相手から石を取られないようにするためにはどうすれば良いのでしょうか？答えは自殺手となるような場所を2ヶ所作ることです。図7のように、自殺手となる場所が1ヶ所ならば、そこに打たれて取られてしまいます。そこで、次ページ図8のように、自殺手となる場所を2ヶ所作れば、相手から取られることはありません。

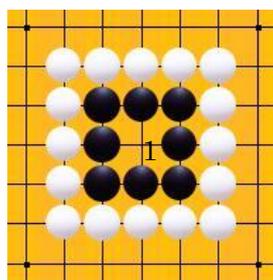


図7 黒8子を取れるので、白から1と打つことができる

図 8 のように、自殺手となるような場所を 2 つ作った状態を「眼がある」と言います。またそのような石は、その相手に取られることがないので「生きている」といいます。つまり「自殺点が 2 ヶ所ある」= 「眼がある」= 「生きている」ということです。逆に、「自殺点が 1 ヶ所しかない」という状態を、「眼が無い」、あるいは「死んでいる」と言います。

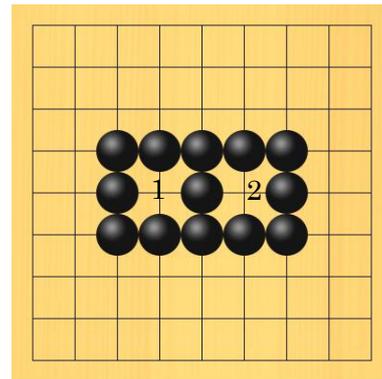


図 8 黒 13 子を取るためには、1 と 2 の両方に打たないといけないが、同時に 2 回打つことはできないので、この黒は生きている。

ここまで囲碁のルールを簡単に説明してきました。ここからは、中・上級者向けに、布石、戦い、ヨセに分けて、図書館にある囲碁の蔵書を紹介します。

2 中・上級編

1. 布石

囲碁が上達してくると、「中盤やヨセは分かるけど、序盤はどう打ったらいいかわからない」という方も多いようです。小林覚九段の『布石で勝つ方法』は二連星、三連星や中国流といったメジャーな布石とその進行や、中盤戦への持ち込み方を網羅的に紹介しています。中国流、ミニ中国流ユーザーは『戦闘布石で勝つ』もオススメです。



『布石で勝つ方法』小林覚著
 (配架場所：2F 開架図書
 請求記号：795||K||2
 書誌 ID：1000437638))



『戦闘布石で勝つ』日本囲碁連盟編
 (配架場所：2F 開架図書
 請求記号：795||T||2
 書誌 ID：1000437650))

2. 中盤

中盤において、自身が劣勢で消しでは足りないとき、相手の地に踏み込む必要があります。しかし、相手の石がしっかりしていて確定地になりそうです。そんなときでも、この本を読めば、手がなさそうな所に有力な手が見つかるかもしれません。

この本以外にも、打ち込みやサバキの本が充実しているので、ぜひ2階の展示コーナーをチェックしてみてくださいね。

3. ヨセ

各地の戦いが収まったあとで、自身の優勢に自信があったとしても、そこから勝ちきるのがなかなか難しい。強い人ほどヨセもうまいものです。「ヨセの基本」では前の名人である高尾九段がヨセの基本を丁寧に解説してくれています。

オススメ情報

2017年度から本学で囲碁の授業が始まりました。囲碁を学べて単位も取得できるお得な授業なのでオススメです！特別講師として、関西棋院から今村俊也九段と田村千明三段が来てくれます。

授業を通して、まったく囲碁をやったことがない入門レベルから、囲碁が打てるようになるレベルにやさしく指導してもらえます。

2人のトッププロに無料で指導してもらえるなんて、とてもお得です！！

ぜひ受講してみてくださいね。



『中盤で差がつく必殺の手筋』
松本武久著
(配架場所：2F 開架図書
請求記号：795||MT
書誌 ID：1000437652)



『ヨセの基本』高尾紳路監修
(配架場所：2F 開架図書
請求記号：795||TS
書誌 ID：1000439607)